

令和6年度

1 学年学習シラバス



成田市立玉造中学校

国語科学習内容		学年	1年
学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漢字や語句、文法などの知識・技能を理解し、説明的文章、文学的文章などの文章や小説、詩などの読み方、理解の仕方を知る。 ・ 目的や場面に応じて話す能力、課題の解決に向けて話し合う能力を身につけ、考えを深めようとする態度を身につける。 ・ 目的や意図に応じ、論理の展開を工夫して書く能力を身につける。 		
教科書・副教材など	教科書：「伝え合う言葉 中学国語1」教育出版 副教材：「国語の学習1」明治図書、「スパッと攻略！国語文法」 「学習漢字ノート1」浜島書店		
定期テスト・課題など	定期テスト（4回）、漢字小テスト（20回） 副教材「国語の学習1」、学習漢字ノート1、スパッと攻略！国語文法（4回）の提出		
成績評価の方法	「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点を定期テスト・漢字小テスト・朝学習・授業・提出物などで評価する。		
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	「ふしぎ」、「桜蝶」、お気に入りの一品を紹介する	
	5月	言葉の単位、「自分の脳を知っていますか」	
	6月	漢字の部首、日本語の音声、「ベンチ」	
	7月	「全ては編集されている」、画数と活字の字体	
	9月	「森には魔法使いがいる」、文の成分	
後期	10月	「昔話と古典」、「物語のはじまり」、故事成語	
	11月	「蜘蛛の糸」、「河童と蛙」、「オツベルと象」	
	12月	日本語の文字、「子どもの権利」、漢字の音と訓	
	1月	「言葉がつなぐ世界遺産」、単語のいろいろ、熟語の構成	
	2月	熟語の構成、四季の詩、「少年の日の思い出」	
	3月	方言と共通語	

数学科学習内容		学年	1年
学習の到達目標		① 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解する。事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。 ② 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身につける。 ③ 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って改善しようとする態度を身につける。	
教科書・副教材など		教科書：新しい数学1 東京書籍 副教材：OKRA 正進社	
定期テスト・課題など		定期テスト（4回）、単元テスト（8回）、実力テスト（2回） OKRA 数学1、eライブラリなど	
成績評価の方法		<知識・技能> 定期テスト・単元テスト・授業・朝学習・提出物を総合的に評価 <思考・判断・表現> 定期テスト・単元テスト・授業・提出物を総合的に評価 <主体的に学習に取り組む態度> 定期テスト・単元テスト・授業・朝学習・提出物を総合的に評価	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	0章「整数の性質」1章「正負の数」	
	5月	1章「加法と減法」「乗法と除法」「正負の数の利用」	
	6月	2章「文字を使った式」	
	7月	2章「文字式の計算」「文字式の利用」	
	9月	3章「方程式とその解き方」「1次方程式の利用」	
後期	10月	4章「関数と比例・反比例」「比例の性質と調べ方」	
	11月	4章「反比例の性質と調べ方」「比例と反比例の利用」 5章「図形の移動」	
	12月	5章「基本の作図」「おうぎ形」 6章「いろいろな立体」	
	1月	6章「立体の見方と調べ方」「立体の体積と表面積」	
	2月	7章「データの整理と分析」「データの活用」「ことからの起こりやすさ」	
	3月	1年間の総復習	

英語科学習内容		学年	1年
学習の到達目標		<p><聞くこと></p> <ul style="list-style-type: none"> ・はっきり話してもらえば、自分が必要なこと、話し手が伝えたいことを聞いて理解することができる。 <p><読むこと></p> <ul style="list-style-type: none"> ・短い文章を読んで、大まかな内容を理解することができる。 <p><話すこと〔やりとり〕></p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手が話した内容について、関連する質問をすることができる。 <p><話すこと〔発表〕></p> <ul style="list-style-type: none"> ・準備をすれば、人物や調べたことなどについて、短いスピーチを行うことができる。 <p><書くこと></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことについて、日記、手紙、スピーチ原稿などの短い文章でまとめることができる。 	
教科書・副教材など		教科書：ONE WORLD English Course 1 教育出版、ジョイフルワーク 1	
定期テスト・課題など		定期テスト（4回）、小テスト、実力テスト（1回）、Speaking Test、eライブラリ、ワーク	
成績評価の方法		<p><知識・技能></p> <p>定期テスト・小テスト・授業・朝学習・提出物を総合的に評価</p> <p><思考・判断・表現></p> <p>定期テスト・小テスト・Speaking Test・授業・提出物を総合的に評価</p> <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>定期テスト・小テスト・授業・朝学習・提出物を総合的に評価</p>	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	小学校の学習内容の復習, Springboard, Classroom English	
	5月	Lesson1 「Hello, New Friends」,2 「Talking with Friends」	
	6月	Lesson3 「My favorite Person」	
	7月	Lesson4 「Our Summer Stories」, Speaking Test	
	9月	Lesson5 「School Life in Two Countries」	
後期	10月	Lesson6 「Lunch in Chinatown」	
	11月	Lesson7 「Symbols and Signs」	
	12月	Lesson8 「Holiday in Hokkaido」	
	1月	Lesson8 「Holiday in Hokkaido」	
	2月	Lesson9 「Helping the Planet」	
	3月	Reading 「The Golden Dipper」	

社会科学習内容		学年	1年
学習の到達目標		地理：地形の名称を覚える。 その地域的特色や地域の課題について、考えることができる。 歴史：文化や文明の発展について理解する。 事象について、多面的・多角的に思考することができる。	
教科書・副教材など		教科書：「新しい社会 地理」「新しい社会 歴史」 東京書籍 「地図帳」 帝国書院 副教材：「印旛の白地図」 帝国書院	
定期テスト・課題など		定期テスト（4回）、単元テスト、実力テスト（2回） eライブラリによる学習	
成績評価の方法		「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3 観点を定期テスト・単元テスト・朝学習・授業・提出物で評価する。	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	地理：世界の姿（緯度・経度など）	
	5月	地理：日本の姿（時差など）世界の地域（気候帯など）	
	6月	地理：世界の地域（気候帯など）歴史：歴史の流れ（～世紀など）	
	7月	歴史：日本列島の誕生と古代の日本	
	9月	地理：世界の諸地域（アジア州・ヨーロッパ州）	
後期	10月	歴史：鎌倉時代（武士の誕生など）室町時代（応仁の乱など）	
	11月	地理：世界の諸地域（アフリカ州・北アメリカ州）	
	12月	歴史：安土桃山時代（織田信長など）	
	1月	地理：世界の諸地域（南アメリカ州・オセアニア州）	
	2月	歴史：江戸時代前期（江戸幕府の成立など）	
	3月	資料活用やフィールドワーク	

理科学習内容		学年	1年
学習の到達目標		<p>自然・科学の現象を日常生活や社会と関連付けながら、その規則性やその現象について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けることができる。</p> <p>観察や実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、その特徴や規則性を見いだして表現することができる。</p> <p>自然・科学の現象に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度を養うとともに、自然・科学を総合的に見ることができる。</p>	
教科書・副教材など		<ul style="list-style-type: none"> ・理科の世界（大日本図書）・理科便覧（浜島書店） ・よくわかる理科の学習（明治図書） 	
定期テスト・課題など		<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト（全4回） ・実力テスト（全2回） ・e-ライブラリ、よくわかる理科の学習（定期テスト前に提出 全4回） 	
成績評価の方法		<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・e-ライブラリ（朝学習）の取り組み、および小テスト ・定期テスト ・実験レポート <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・実験レポート <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・実験レポート ・授業中の発表 ・提出物（ノート） ・振り返りシート（google フォーム） 	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	身近な生物の観察、種子をつくる植物、種子をつくらない植物	
	5月	植物の分類、動物の体のつくり、脊椎動物、無脊椎動物	
	6月	動物の分類、身のまわりの物質、金属の性質、密	
	7月	身のまわりの気体、いろいろな気体の性質、状態変化と質量・体積 状態変化と粒子の運動、状態変化と温度、蒸留	
	9月	物質の溶解と粒子、溶解度と再結晶、水溶液の濃度 光の進み方ともの見え方	
後期	10月	光の反射、光の屈折、凸レンズのはたらき、光と色	
	11月	音の性質、力のはたらきと種類、力のはたらきと種類、力の表し方	
	12月	力の大きさとはばねの伸び、力のつり合い	
	1月	火山の活動、マグマが固まった岩石、火山の災害、地震の揺れの大きさ 地面の揺れの伝わり方、地面の揺れ方の規則性、	
	2月	地層のでき方、地層の観察、堆積岩と化石、火山や地震のプレート	
	3月	地形の変化とプレートの動き、自然の恵みと災害	

音楽科学習内容		学年	1年
学習の到達目標	歌唱や器楽の演奏による「表現」、映像や音声を視聴する「鑑賞」、リズムや旋律の「創作」をバランスよく学習し、音楽を様々な角度から楽しむ力を育む。		
教科書・副教材など	音楽のおくりもの（中学音楽1・中学器楽）コーラスフェスティバル		
定期テスト・課題など	授業内確認テスト・実技テスト・タブレットによる提出物		
成績評価の方法	<p><知識・技能> 歌唱や器楽の基本的な演奏方法の習得（実技テスト）</p> <p><思考・判断・表現> 基本的演奏技能を元にした表現の工夫（実技テスト）や、楽曲鑑賞における考察と文章表現（提出物） 創作課題（提出物）</p> <p><主体的に学習に取り組む態度> 自ら積極的に発声したり声を掛け合ったりして、クラス全体に良い影響を与えられるような前向きな姿勢が見られ、粘り強い努力と調整によって技能や思考力を獲得できているか。</p>		
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	自己紹介 歌うための準備 Let's Sing! 校歌	
	5月	青空へのぼろう アニーローリー 「春 第一楽章」鑑賞	
	6月	合唱コンクール全校合唱曲 課題曲	
	7月	合唱コンクール自由曲	
	9月		
後期	10月	「魔王」鑑賞	
	11月	タブレットを使った旋律とリズムの創作 ギターコード	
	12月		
	1月	卒業関連の合唱曲	
	2月	箏曲「六段の調べ」鑑賞	
	3月		

美術科学習内容		学年	1学年
学習の到達目標		① 文字のデザインの工夫や書き方について学び、道具を活用して描くことができる。 ② お面の伝統について学び、発想したアイデアを元に素材を活かして制作することができる。 ③ 自他の作品の良いところや工夫点を見つけ、お互いに鑑賞することができる。	
教科書・副教材など		美術1、スケッチブック、アクリル絵の具セット、お面セット	
定期テスト・課題など		定期テストなし／反省カード（毎時間）・作品制作、提出・鑑賞カード	
成績評価の方法		<知識・技能> ・基本的な技能の習得（道具の使い方・技法の使い方・作品採点） ・アイデアを膨らませるための知識の習得（調べ学習、相互鑑賞、アイデアスケッチ） <思考・判断・表現> ・知識・技能に基づいた発想力、構想力、構成力、表現力の習得（作品採点） ・見通しを持って表現する能力の習得（反省カード） <主体的に学習に取り組む態度> ・主体的に授業に取り組む姿勢（忘れ物チェック、2分前着席、提出物） ・独自のアイデアを持ち、毎時間の制作を反省し、表現を伝える能力の習得（作品採点、反省カード、鑑賞カード）	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	図工から美術へ（説明・鑑賞）・自己紹介カード（デザイン）	
	5月	育つ名前（絵画・レタリング）	
	6月	↓	
	7月		
	9月		
後期	10月	張り子でお面（立体）	
	11月	↓	
	12月		
	1月		
	2月		
	3月	鑑賞会	↓

保健体育科 学習内容		学年	1年
学習の到達目標		<体育> ・基本的技能の習得を目指すために、習得ポイントを理解し、練習に取り組むことができる。 <保健> ・健康な生活と心身の発達と心の健康について学び、学んだことを実生活に生かすことができる。	
教科書・副教材など		中学校保健体育（大日本図書）保健学習ノート（正進社） 図解体育（大修館書店）	
定期テスト・課題など		第2回定期テスト 第4回定期テスト 技能テスト（各種目ごと適宜）	
		<知識・技能> ・授業内でのスキル（技能テスト含む） ・筆記テスト（保健） ・個人の記録やゲームでの活躍 <思考・判断・表現> ・学習カードへの記載内容（振り返り） ・技能習得段階（練習）への取組 ・授業内での仲間へのアドバイスの内容 <主体的に学習に取り組む態度> ・授業に取り組む姿勢 ・欠席、見学 ・集団的種目への仲間意識 ・課題解決への取り組み	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	集団行動 新体力テスト	
	5月	体育祭練習 陸上競技：短距離走・リレー	
	6月	陸上競技：短距離走・リレー 器械運動：マット運動 水泳	
	7月	器械運動：マット運動 水泳	
	9月	武道：剣道 球技：バレーボール サッカー	
	保健	運動やスポーツの多様性 健康な生活と病気の予防	
後期	10月	球技：バレーボール サッカー	
	11月	球技：サッカー 武道：剣道	
	12月	陸上競技：長距離走	
	1月	球技：バスケットボール ソフトボール	
	2月	球技：バスケットボール ダンス：現代的なリズムのダンス	
	3月	球技：ソフトボール ダンス：現代的なリズムのダンス	
	保健	健康な生活と病気の予防 心身の発達と心の健康	

技術・家庭科学学習内容		学年	1年
学習の到達目標		<p>技術分野：身のまわりにある材料と加工の技術を利用した製品などを調べる活動を通して、身近な材料加工の技術について理解し、生活における課題を材料と加工の技術を用いて解決することができる。</p> <p>家庭分野：消費生活の中から、問題を見出して課題を設定し、その解決に向けてよりよい生活を考え、計画を立てて実践できること。</p>	
教科書・副教材など		<p>教科書：技術・家庭 技術分野（開隆堂）および 家庭分野（開隆堂） 副教材：エコマイバックプラス、ポケットティッシュカバー 設計ブック ・ 木工製作キット</p>	
定期テスト・課題など		単元ごとの振り返りテスト ・ 実習の振り返り	
成績評価の方法		<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習の取り組み、パフォーマンステスト、製作品 ・定期テスト、小テスト ・実習のレポート <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・製作品 ・実習のレポート <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の振り返りシート ・実習のまとめ 	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	家B衣生活の自立 衣服の手入れと補修 まつり縫い・玉どめ・玉結び SDGs と私たちの生活・みんなで学ぶ消費生活の基本	
	5月	家B衣生活の自立 衣服の手入れと補修 まつり縫い・玉どめ・玉結び みんなで学ぶ消費生活の基本	
	6月	家B生活を豊かにするものの作成 リバーシブルトートバック	
	7月	家B生活を豊かにするものの作成 リバーシブルトートバック 消費生活と環境・住まいの安全	
	9月	家Bみんなで学ぶ住生活の基本・和装体験	
後期	10月	技A材料と加工の技術 生活や社会を支える材料と加工の技術	
	11月	技A材料と加工の技術 材料と加工による問題解決	
	12月	技A材料と加工の技術 材料と加工による問題解決	
	1月	技A材料と加工の技術 材料と加工による問題解決 完成	
	2月	技A材料と加工の技術 社会の発展と材料と加工の技術	
	3月	技D情報の技術 生活や社会を支える情報の技術	

令和6年度

2 学年学習シラバス



成田市立玉造中学校

国語科学習内容		学年	2年
学習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字や語句、文法などの知識・技能を理解し、説明的文章、文学的文章などの文章や小説、詩などの読み方、理解の仕方を知る。 ・目的や場面に応じて話す能力、課題の解決に向けて話し合う能力を身につけ、考えを深めようとする態度を身につける。 ・目的や意図に応じ、論理の展開を工夫して書く能力を身につける。 ・文章や詩などの作品作りを通して、自分の気持ちや考えを表現する力を養う。 		
教科書・副教材など	教科書：「伝え合う言葉 中学国語2」教育出版 副教材：「国語の学習2」明治図書、学習漢字ノート2 浜島書店		
定期テスト・課題など	定期テスト（4回）、漢字小テスト（20回） 副教材「国語の学習2」、学習漢字ノート2、スパッと攻略！国語文法（4回）の提出		
成績評価の方法	「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点を定期テスト・漢字小テスト・朝学習・授業・提出物などで評価する。		
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	「虹の足」、「タオル」	
	5月	活用のない自立語、まちがえやすい漢字	
	6月	「日本の花火の楽しみ」、「水の山 富士山」、敬語	
	7月	社会で求められる表現、「夢を跳ぶ」、話し言葉と書き言葉、漢字の成り立ち	
	9月	漢字の成り立ち、「紙の建築」、活用のある自立語	
後期	10月	「敦盛の最期」、「随筆の味わい、二千五百年前からのメッセージ」、「坊ちゃん」	
	11月	「短歌の味わい」、「夏の葬列」、漢字の多義性	
	12月	「ガイアの知性」	
	1月	「学ぶ力」、付属語のいろいろ	
	2月	「豚」、「走れメロス」	
	3月	類義語・対義語・多義語・同音語、同音の漢字	

数学科学習内容		学年	2年
学習の到達目標		④ 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解する。事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。 ⑤ 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付ける。 ⑥ 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って改善しようとする態度を身に付ける。	
教科書・副教材など		教科書：新しい数学2 東京書籍 副教材：OKRA 数学2 正進社	
定期テスト・課題など		定期テスト（4回）、単元テスト（8回）、実力テスト（2回） OKRA 数学2、eライブラリーなど	
成績評価の方法		<知識・技能> 定期テスト・単元テスト・授業・朝学習・提出物を総合的に評価 <思考・判断・表現> 定期テスト・単元テスト・授業・提出物を総合的に評価 <主体的に学習に取り組む態度> 定期テスト・単元テスト・授業・朝学習・提出物を総合的に評価	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	1章「式の計算」式の計算	
	5月	1章「式の計算」文字式の利用 2章「連立方程式」連立方程式とその解き方	
	6月	2章「連立方程式」連立方程式の利用	
	7月	3章「1次関数」1次関数 3章「1次関数」1次関数の性質と調べ方	
	9月	3章「1次関数」2元1次方程式と1次関数 3章「1次関数」1次関数の利用	
後期	10月	4章「平行と合同」説明のしくみ 4章「平行と合同」平行線と角	
	11月	4章「平行と合同」合同な図形	
	12月	5章「三角形と四角形」三角形 5章「三角形と四角形」平行四辺形	
	1月	6章「確率」確率	
	2月	6章「確率」確率による説明	
	3月	7章「データの比較」四分位範囲と箱ひげ図	

英語科学習内容		学年	2年
学習の到達目標		<p><聞くこと></p> <ul style="list-style-type: none"> ・はっきり話してもらえば、短いスピーチや説明のあらましや大事な部分を理解することができる。 <p><読むこと></p> <ul style="list-style-type: none"> ・手紙などの文章を読んで、書き手の意向（伝えたいこと）を理解することができる。 <p><話すこと〔やりとり〕></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の題材について知っていることや読んだ内容の感想などを伝えることができる。 <p><話すこと〔発表〕></p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近なものや人物について、その特徴などを即興で相手に説明することができる。 <p><書くこと></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の経験や感想を読み手にわかりやすく書くことができる。 	
教科書・副教材など		教科書：ONE WORLD English Course 2 教育出版、ジョイフルワーク2	
定期テスト・課題など		定期テスト（4回）、小テスト、実力テスト（2回）、eライブラリ、ワーク	
成績評価の方法		<p><知識・技能></p> <p>定期テスト・小テスト・授業・朝学習・提出物を総合的に評価</p> <p><思考・判断・表現></p> <p>定期テスト・小テスト・Speaking Test・授業・提出物を総合的に評価</p> <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <p>定期テスト・小テスト・授業・朝学習・提出物を総合的に評価</p>	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	Review Lesson 「Ms. King's Trip with Her Friend」	
	5月	Lesson1 「Service Dogs」 ,2 「Our Energy Sources」	
	6月	Lesson3 「Design in Our Life」	
	7月	Lesson4 「Workplace Experience」 , Speaking Test	
	9月	Lesson5 「How to Celebrate Halloween」	
後期	10月	Lesson6 「Castles and Canyons」	
	11月	Lesson7 「The Gift of Giving」	
	12月	Lesson8 「Rakugo in English」	
	1月	Lesson8 「Rakugo in English」	
	2月	Lesson9 「Gestures and Sign Language」 ,Project3	
	3月	Reading 「The Gift of Tezuka Osamu」	

社会科学習内容		学年	2年
学習の到達目標		地理：地形の名称を覚える。 その地域的特色や地域の課題について、考えることができる。 歴史：文化や文明の発展について理解する。 事象について、多面的・多角的に思考することができる。	
教科書・副教材など		教科書：「新しい社会 地理」「新しい社会 歴史」 東京書籍	
定期テスト・課題など		定期テスト（4回）、実力テスト（2回） eライブラリによる学習	
成績評価の方法		「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点を定期テスト・単元テスト・朝学習・授業・提出物で評価する。	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	地理：日本の地域的特色、九州地方	
	5月	地理：九州地方 歴史：江戸幕府の成立と対外政策	
	6月	地理：中国・四国地方 歴史：江戸幕府の成立と対外政策	
	7月	地理：近畿地方	
	9月	歴史：産業の発達と幕府政治の動き	
後期	10月	歴史：欧米の進出と日本の開国	
	11月	地理：中部地方、関東地方	
	12月	地理：東北地方、	
	1月	地理：北海道地方 歴史：明治維新	
	2月	歴史：日清・日露戦争	
	3月	歴史：近代産業	

理科学習内容		学年	2年
学習の到達目標		<p>自然・科学の現象を日常生活や社会と関連付けながら、その規則性やその現象について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けることができる。</p> <p>観察や実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、その特徴や規則性を見いだして表現することができる。</p> <p>自然・科学の現象に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度を養うとともに、自然・科学を総合的に見ることができる。</p>	
教科書・副教材など		<ul style="list-style-type: none"> ・理科の世界（大日本図書）・理科便覧（浜島書店） ・よくわかる理科の学習（明治図書） 	
定期テスト・課題など		<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト（全4回） ・実力テスト（全2回） ・e-ライブラリ、よくわかる理科の学習（定期テスト前に提出 全4回） 	
成績評価の方法		<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・e-ライブラリ（朝学習）の取り組み、および小テスト ・定期テスト ・実験レポート <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・実験レポート <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・実験レポート ・授業中の発表 ・提出物（ノート）・振り返りシート（google フォーム） 	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	熱による分解、電気による分解、物質をつくっているもの	
	5月	化学反応式、酸素と結びつく化学変化－酸化 酸素を失う化学変化－還元	
	6月	硫黄と結びつく化学変化、熱を発生する化学変化、熱を吸収する化学変化 質量保存の法則	
	7月	反応する物質の質量の割合、生物の体をつくっているもの	
	9月	細胞と生物の体、葉のはたらき、葉のつくり	
後期	10月	茎・根のつくりとはたらき、葉・茎・根のつながり、消化と吸収、呼吸	
	11月	血液とその循環、動物の行動のしくみ、生物の体のつくりとはたらき 回路と電圧・電流、回路の抵抗	
	12月	電流とそのエネルギー、電流がつくる磁界、電流が磁界から受ける力	
	1月	電磁誘導と発電、静電気と力、静電気と放電、電流と電子 放射線とその利用	
	2月	気象観測、気圧と風	
	3月	天気の変化、日本の気象	

音楽科学習内容		学年	2年
学習の到達目標	歌唱や器楽の演奏による「表現」、映像や音声を視聴する「鑑賞」、リズムや旋律の「創作」をバランスよく学習し、音楽を様々な角度から楽しむ力を育む。		
教科書・副教材など	音楽のおくりもの（中学音楽 23 上・中学器楽）コーラスフェスティバル		
定期テスト・課題など	授業内確認テスト・実技テスト・タブレットによる提出物		
成績評価の方法	<p><知識・技能> 歌唱や器楽の基本的な演奏方法の習得（実技テスト）</p> <p><思考・判断・表現> 基本的演奏技能を元にした表現の工夫（実技テスト）や、楽曲鑑賞における考察と文章表現（提出物） 創作課題（提出物）</p> <p><主体的に学習に取り組む態度> 自ら積極的に発声したり声を掛け合ったりして、クラス全体に良い影響を与えられるような前向きな姿勢が見られ、粘り強い努力と調整によって技能や思考力を獲得できているか。</p>		
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	自己紹介 発声練習 学年合唱曲	
	5月	「ボレロ」鑑賞 「バレエ」表現	
	6月	合唱コンクール全校合唱曲 課題曲	
	7月	合唱コンクール自由曲	
	9月		
後期	10月	「交響曲第5番」鑑賞	
	11月	タブレットを使った旋律とリズムの創作 ギターコード 箏	
	12月		
	1月	卒業関連の合唱曲	
	2月	雅楽「越天楽」鑑賞	
	3月		

美術科学習内容		学年	2学年
学習の到達目標		① ピクトグラムについて学び、「学校ピクトグラム」をテーマに、より伝わりやすいデザインを考え、工夫して描くことができる。 ② 食物染めや絞り染めの伝統工芸について学び、バッグをデザインし、道具を活用して染色、ステンシルすることができる。 ③ 自他の作品の良いところや工夫点を見つけ、お互いに鑑賞することができる。	
教科書・副教材など		美術2・3、ピクトグラムセット、食物染めトートセット	
定期テスト・課題など		定期テストなし／反省カード（毎時間）・作品制作、提出・鑑賞カード	
成績評価の方法		<知識・技能> ・基本的な技能の習得（道具の使い方・技法の使い方・作品採点） ・アイデアを膨らませるための知識の習得（調べ学習、相互鑑賞、アイデアスケッチ） <思考・判断・表現> ・知識・技能に基づいた発想力、構想力、構成力、表現力の習得（作品採点） ・見通しを持って表現する能力の習得（反省カード） <主体的に学習に取り組む態度> ・主体的に授業に取り組む姿勢（忘れ物チェック、2分前着席、提出物） ・独自のアイデアを持ち、毎時間の制作を反省し、表現を伝える能力の習得（作品採点、反省カード、鑑賞カード）	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	伝えるデザイン～学校ピクトグラム～（デザイン）	
	5月	↓	
	6月		
	7月		
	9月		
後期	10月	伝統工芸で染める～食物素材の色探し～（工芸）	
	11月	↓	
	12月		
	1月		
	2月		
	3月	祝いのラッピング（装飾）	

保健体育科学習内容		学年	2年
学習の到達目標		<体育> ・技能習得ポイントを理解し、練習に取り組みながら基本的技能を身に付けることができる。 <保健> ・健康な生活と病気の予防、傷害の防止について学び、学んだことを実生活に生かすことができる。	
教科書・副教材など		中学校保健体育（大日本図書）保健学習ノート（正進社） 図解体育（大修館書店）	
定期テスト・課題など		第2回定期テスト 第4回定期テスト 技能テスト（各種目ごと適宜）	
		<知識・技能> ・授業内でのスキル（技能テスト含む） ・筆記テスト（保健） ・個人の記録やゲームでの活躍 <思考・判断・表現> ・学習カードへの記載内容（振り返り） ・技能習得段階（練習）への取組 ・授業内での仲間へのアドバイスの内容 <主体的に学習に取り組む態度> ・授業に取り組む姿勢 ・欠席、見学 ・集団的種目への仲間意識 ・課題解決への取り組み	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	集団行動 新体力テスト	
	5月	陸上競技：ハードル走 器械運動：跳び箱運動 体育祭練習	
	6月	陸上競技：ハードル走 器械運動：跳び箱運動 水泳	
	7月	水泳	
	9月	武道：剣道 球技：バレーボール	
	保健	運動やスポーツの意義や効果と学び方や行い方 健康な生活と疾病の予防	
後期	10月	球技：バレーボール サッカー	
	11月	球技：サッカー 武道：剣道	
	12月	陸上競技：長距離走	
	1月	球技：バスケットボール ソフトボール	
	2月	球技：バスケットボール ダンス：創作ダンス	
	3月	球技ソフトボール ダンス：創作ダンス	
	保健	健康な生活と病気の予防 傷害の防止	

技術・家庭科学学習内容		学年	2年
学習の到達目標		<p>技術分野：身のまわりにある生物育成やエネルギー変換の技術を利用した製品を調べる活動を通して、栽培やエネルギーについて理解し、生活における課題を生物育成やエネルギー変換の技術を用いて解決することができる。</p> <p>家庭分野：中学生に必要な栄養を満たす食事について基礎的な理解をすることができる。 食生活の中から問題を見いだして課題を設定し、その解決に向けてよりよい生活を考え、計画を立てて実践できる。</p>	
教科書・副教材など		<p>教科書：技術・家庭 技術分野（開隆堂）および 家庭分野（開隆堂） 副教材：バガスグリーン、調理実習など</p>	
定期テスト・課題など		実習の振り返り	
成績評価の方法		<p><知識・技能> ・実習の取り組み、パフォーマンステスト、製作品 ・定期テスト、小テスト ・実習のレポート</p> <p><思考・判断・表現> ・製作品 ・実習のレポート</p> <p><主体的に学習に取り組む態度> ・単元の振り返りシート ・実習のまとめ</p>	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	技B 生物育成の技術 作物の栽培	
	5月	技B 生物育成の技術 栽培計画と課題解決	
	6月	技B 生物育成の技術 栽培実習のまとめ	
	7月	技C エネルギー変換の技術 電気機器の保守点検と製作	
	9月	技C エネルギー変換の技術 エネルギー変換の利用	
後期	10月	家B 食生活と自立 中学生の食生活と栄養	
	11月	家B 食生活と自立 献立と食品の選び方	
	12月	家B 食生活と自立 日常食の調理	
	1月	家B 食生活と自立 日常食の調理と地域の食文化	
	2月	家A 家族・家庭と子どもの成長 幼児とのかかわり	
	3月	家B 食生活と自立 日常食の調理	

令和6年度

3 学年学習シラバス



成田市立玉造中学校

国語科学習内容		学年	3年
学習の到達目標		<ul style="list-style-type: none"> ・漢字や語句、文法などの知識・技能を理解し、説明的文章、文学的文章などの文章や小説、詩などの読み方、理解の仕方を知る。 ・目的や場面に応じて話す能力、課題の解決に向けて話し合う能力を身につけ、考えを深めようとする態度を身につける。 ・目的や意図に応じ、論理の展開を工夫して書く能力を身につける。 	
教科書・副教材など		教科書：「伝え合う言葉 中学国語3」教育出版 副教材：「国語の学習3」明治図書、「学習漢字ノート3」浜島書店	
定期テスト・課題など		定期テスト（3回）、漢字小テスト（20回）、実力テスト（5回） 副教材「国語の学習3」、「学習漢字ノート3」の提出（3回）	
成績評価の方法		「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点を定期テスト・漢字小テスト・朝学習・授業・提出物で評価する。	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	「春に」、「立ってくる春」、「なぜ物語が必要なのか」、一言でまとめ一言から広げる	
	5月	「私」、「薔薇のボタン」（ビブリオバトル）	
	6月	呉音・漢音・唐音、助詞のはたらき、「メディアリテラシーはなぜ必要か」	
	7月	「AIは哲学できるか」、熟字訓、和語・漢語・外来語	
	9月	「async—同期しないこと」、「問いかける言葉」、説得力のある批評文を書く	
後期	10月	助動詞のはたらき、相手に対する配慮と表現、ニュースで情報を編集する、実用文を読む、「旅への思い—芭蕉と『おくのほそ道』」、和歌の調べ—万葉集・古今和歌集・新古今和歌集	
	11月	風景と心情—漢詩を味わう、「最後の一句」、異字同訓、慣用句・ことわざ、俳句の味わい、「初恋」	
	12月	「故郷」、自己PR文を書く、コミュニケーションの場を考える、表現の工夫を評価してスピーチをする、四字熟語	
	1月	持続可能な未来を創るために—人間の生命・存在を考える、生命とは何か、地球は死にかかっている、水の星、「対話力」とは何か 入試対策	
	2月	入試対策	
	3月	入試対策	

数学科学習内容		学年	3年
学習の到達目標		⑦ 数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解する。事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付ける。 ⑧ 数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付ける。 ⑨ 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って改善しようとする態度を身に付ける。	
教科書・副教材など		教科書：新しい数学3 東京書籍 副教材：DASH80、STEPUPシリーズ、入試対策テスト	
定期テスト・課題など		定期テスト（3回）、単元テスト（数回）、定期テストの際のeライブラリ	
成績評価の方法		<知識・技能> 定期テスト・単元テスト・授業・朝学習・提出物を総合的に評価 <思考・判断・表現> 定期テスト・単元テスト・授業・提出物を総合的に評価 <主体的に学習に取り組む態度> 定期テスト・単元テスト・授業・朝学習・提出物を総合的に評価	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	1章「多項式」多項式の計算	
	5月	1章「多項式」因数分解・式の計算の利用	
	6月	2章「平方根」平方根・平方根をふくむ式の計算	
	7月	2章「平方根」平方根の利用 3章「2次方程式」2次方程式とその解き方	
	9月	3章「2次方程式」2次方程式の利用 4章「関数 $y = ax^2$ 」関数 $y = ax^2$ 、関数 $y = ax^2$ の性質と調べ方	
後期	10月	4章「関数 $y = ax^2$ 」いろいろな関数の利用 5章「相似な図形」相似な図形	
	11月	5章「相似な図形」相似な図形、平行線と比、相似な図形の面積と体積 6章「円」円周角の定理、円周角の定理の利用	
	12月	6章「円」円周角の定理の利用 7章「三平方の定理」三平方の定理、三平方の定理の利用	
	1月	8章「標本調査」標本調査、入試対策	
	2月	入試対策	
	3月	入試対策	

英語科学習内容		学年	3年
学習の到達目標		<p><聞くこと> ・社会的な話題であっても、はっきりと説明されれば、要点を理解することができる。</p> <p><読むこと> ・社会的な話題の文章を読んで、書き手がもっとも伝えたい大事な部分を理解することができる。</p> <p><話すこと〔やりとり〕> ・わからなかったことなどを聞き返したりしながら会話を続けることができる。</p> <p><話すこと〔発表〕> ・準備をすれば、聞き手を説得するスピーチやプレゼンテーションを行うことができる。</p> <p><書くこと> ・聞いたり読んだりしたことについて、自分の考えを書くことができる。</p>	
教科書・副教材など		教科書：ONE WORLD English Course 3 教育出版、ジョイフルワーク3	
定期テスト・課題など		定期テスト（3回）、小テスト、実力テスト（5回）、eライブラリ、ワーク	
成績評価の方法		<p><知識・技能> 定期テスト・小テスト・授業・朝学習・提出物を総合的に評価</p> <p><思考・判断・表現> 定期テスト・小テスト・Speaking Test・授業・提出物を総合的に評価</p> <p><主体的に学習に取り組む態度> 定期テスト・小テスト・授業・朝学習・提出物を総合的に評価</p>	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	Review Lesson 「Washoku, or Japanese Cuisine」	
	5月	Lesson1 「Aya Visits Canada」,2 「The Eagles of Hokkaido」	
	6月	Lesson3 「News and Ads」	
	7月	Project1, Speaking Test	
	9月	Lesson4 「Sports Legends」	
後期	10月	Lesson5 「Being True to Ourselves」	
	11月	Lesson6 「Why do We Have to Work?」	
	12月	Lesson7 「Debating Doggy Bags」	
	1月	Debate, 入試対策演習	
	2月	入試対策演習	
	3月	入試対策演習	

社会科学習内容		学年	3年
学習の到達目標		歴史：文化や文明の発展について理解する。 事象について、多面的・多角的に思考することができる。 公民：現代社会の仕組みについて理解する。 現代社会の諸課題について多面的・多角的に考察することができる。	
教科書・副教材など		教科書：新しい社会（歴史）（公民）東京書籍 副教材：よくわかる社会の学習（公民） トラスト 入試対策教材：千葉県 BEST 全12回	
定期テスト・課題など		定期テスト3回、実力テスト5回、eライブラリ	
成績評価の方法		「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点を定期テスト・単元テスト・朝学習・授業・提出物で評価する。	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	歴史：第二次世界大戦と日本	
	5月	歴史：戦後日本の出発 冷戦と日本の発展	
	6月	歴史：新たな時代の日本と世界 公民：現代社会の特色と私たち	
	7月	公民：私たちの生活と文化 現代社会の見方や考え方	
	9月	公民：人権と日本国憲法 人権と共生社会 これからの人権保障	
後期	10月	公民：現代の民主政治 国の政治の仕組み 地方自治と私たち	
	11月	公民：消費と市場経済 生産と労働 市場経済の仕組みと金融	
	12月	公民：財政と国民の福祉 これからの経済と社会 国際社会の仕組み	
	1月	公民：さまざまな国際問題 これからの地球社会と日本	
	2月	入試対策	

理科学習内容		学年	3年
学習の到達目標		<p>自然・科学の現象を日常生活や社会と関連付けながら、その規則性やその現象について理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けることができる。</p> <p>観察や実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、その特徴や規則性を見いだして表現することができる。</p> <p>自然・科学の現象に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度を養うとともに、自然・科学を総合的に見ることができる。</p>	
教科書・副教材など		<ul style="list-style-type: none"> ・理科の世界（大日本図書） ・理科便覧（浜島書店） ・理科ノート（正進社） 	
定期テスト・課題など		<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト（全3回） ・実力テスト（全5回） ・e-ライブラリ、理科ノート（定期テスト前に提出 全3回） 	
成績評価の方法		<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・e-ライブラリ（朝学習）の取り組み、および小テスト ・定期テスト ・実験レポート <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・実験レポート <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・実験レポート ・授業中の発表 ・提出物（ノート） ・振り返りシート（google フォーム） 	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	力の合成と分解、水中の物体に加わる力	
	5月	物体の運動、作用と反作用	
	6月	仕事とエネルギー	
	7月	熱エネルギーとその利用、生物の成長とふえ方、遺伝の規則性と遺伝子	
	9月	生物の種類の多様性と進化、生物どうしのつながり	
後期	10月	化学変化とイオン、イオンのなりやすさ	
	11月	化学変化と電池、酸・アルカリとイオン	
	12月	天体の動き	
	1月	月と惑星の運動、宇宙の中の地球	
	2月	地球の明るい未来のために、入試対策	
	3月	入試対策	

音楽科学習内容		学年	3年
学習の到達目標		歌唱や器楽の演奏による「表現」、映像や音声を視聴する「鑑賞」、リズムや旋律の「創作」をバランスよく学習し、音楽を様々な角度から楽しむ力を育む。	
教科書・副教材など		音楽のおくりもの（中学音楽 23 下・中学器楽）コーラスフェスティバル	
定期テスト・課題など		授業内確認テスト・実技テスト・タブレットによる提出物	
成績評価の方法		<知識・技能> 歌唱や器楽の基本的な演奏方法の習得（実技テスト） <思考・判断・表現> 基本的演奏技能を元にした表現の工夫（実技テスト）や、楽曲鑑賞における考察と文章表現（提出物） 創作課題（提出物） <主体的に学習に取り組む態度> 自ら積極的に発声したり声を掛け合ったりして、クラス全体に良い影響を与えられるような前向きな姿勢が見られ、粘り強い努力と調整によって技能や思考力を獲得できているか。	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	自己紹介 発声練習 学年合唱曲	
	5月	「ブルタバ」鑑賞 「バレエ」表現	
	6月	合唱コンクール全校合唱曲 課題曲	
	7月	合唱コンクール自由曲	
	9月		
後期	10月	「展覧会の絵」鑑賞	
	11月	タブレットを使った旋律とリズムの創作 ギターコード 箏	
	12月	卒業関連の合唱曲	
	1月	歌舞伎「勧進帳」鑑賞	
	2月		

美術科学習内容		学年	3学年
学習の到達目標		① 水墨画について学び、「玉造戯画」をテーマにアイデアを膨らませ、水墨の技法を活用して描くことができる。 ② 篆刻の歴史について学び、立体の完成図をイメージしながら形を工夫し、道具を活用して石彫することができる。 ③ 自他の作品の良いところや工夫点を見つけ、お互いに鑑賞することができる。	
教科書・副教材など		美術2・3、水墨絵巻セット、てん刻印セット	
定期テスト・課題など		定期テストなし／反省カード（毎時間）・作品制作、提出・鑑賞カード	
成績評価の方法		<知識・技能> ・基本的な技能の習得（道具の使い方・技法の使い方・作品採点） ・アイデアを膨らませるための知識の習得（調べ学習、相互鑑賞、アイデアスケッチ） <思考・判断・表現> ・知識・技能に基づいた発想力、構想力、構成力、表現力の習得（作品採点） ・見通しを持って表現する能力の習得（反省カード） <主体的に学習に取り組む態度> ・主体的に授業に取り組む姿勢（忘れ物チェック、2分前着席、提出物） ・独自のアイデアを持ち、毎時間の制作を反省し、表現を伝える能力の習得（作品採点、反省カード、鑑賞カード）	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	玉造戯画～水墨画絵巻～（絵画）	
	5月		
	6月		
	7月		
	9月	篆刻印（彫刻）	
後期	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月	鑑賞会 ↓	

保健体育科学習内容		学年	3年
学習の到達目標	<p><体育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能習得ポイントを理解し、練習に取り組みながら基本的技能を身に付けることができる。 <p><保健></p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康な生活と病気の予防、健康と環境について学び、学んだことを実生活に生かすことができる。 		
教科書・副教材など	中学校保健体育（大日本図書）保健学習ノート（正進社） 図解体育（大修館書店）		
定期テスト・課題など	第2回定期テスト 第4回定期テスト 技能テスト（各種目ごと適宜）		
成績評価の方法	<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業内でのスキル（技能テスト含む） ・筆記テスト（保健） ・個人の記録やゲームでの活躍 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習カードへの記載内容（振り返り） ・技能習得段階（練習）への取組 ・授業内での仲間へのアドバイスの内容 <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業に取り組む姿勢 ・欠席、見学 ・集団的種目への仲間意識 ・課題解決への取り組み 		
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	集団行動 新体力テスト	
	5月	陸上競技：三種競技（走り幅跳び、投擲、走り高跳び）体育祭練習	
	6月	ダンス：創作ダンス 水泳	
	7月	ダンス：創作ダンス 水泳	
	9月	武道：剣道 球技：バレーボール	
	保健	文化としてのスポーツの意義 健康な生活と病気の予防	
後期	10月	武道：剣道 球技：バレーボール、サッカー	
	11月	球技：サッカー 陸上競技：長距離走	
	12月	陸上競技：長距離走	
	1月	体づくり運動 球技：バドミントン 卓球 ソフトボール	
	2月	球技：バドミントン 卓球 ソフトボール	
	3月	球技：バドミントン 卓球 ソフトボール	
	保健	健康な生活と病気の予防 健康と環境	

技術・家庭科学学習内容		学年	3年
学習の到達目標		<p>技術分野：身のまわりにある情報の技術を利用した製品を調べる活動を通して、身近にある情報の技術について理解し、生活における課題を情報の技術を用いて解決することができる。</p> <p>家庭分野：家族、幼児の生活または地域の生活の中から問題を見いだして、課題を設定し、その解決に向けてよりよい生活を考え、計画を立てて実践することができる。</p>	
教科書・副教材など		教科書：技術・家庭 技術分野（開隆堂）および 家庭分野（開隆堂） 副教材：総合資料集	
定期テスト・課題など		実習・単元の振り返り	
成績評価の方法		<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習の取り組み、パフォーマンステスト、製作品 ・定期テスト、小テスト ・実習のレポート <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・製作品 ・実習のレポート <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元の振り返りシート ・実習のまとめ 	
授業計画		学習内容	
学期	月		
前期	4月	家A家族・家庭と子どもの成長 幼児とのかかわり	
	5月	家A家族・家庭と子どもの成長 幼児とのかかわり	
	6月	家A家族・家庭と子どもの成長 幼児とのかかわり	
	7月	家A家族・家庭と子どもの成長 幼児とのかかわり	
	9月	技D情報 計測・制御のプログラミングによる問題解決	
後期	10月	技D情報 計測・制御のプログラミングによる問題解決	
	11月	技D情報 計測・制御のプログラミングによる問題解決	
	12月	技術D 社会の発展と情報の技術	
	1月	技・家の複合による問題解決	
	2月	技・家の複合による問題解決	